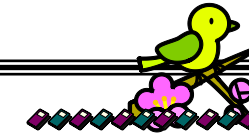


学校図書館支援センター通信 NO.109 3月号

平成28年度 市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）

図書館の窓から ～ひろげよう！図書館の輪・リレー執筆～



第2回事業委員会・協力校合同会議 平成28年度 文部科学省「学校司書の資格・養成の在り方や資質能力の向上等に関する調査研究」

2月10日に、今年度の文部科学省委託研究のまとめとなる第2回事業委員会・協力校合同会議が開催されました。事務局からの事業経過報告の後、各協力校（塩焼小・第四中・第七中）より、今年度の研究の実践内容や成果と課題について報告がありました。研究の大きな成果としては、授業の準備段階から学校司書と授業者が「どのような図書が必要なのか」「どの時数で活用すると効果的か」等について打ち合せを行ったことで、適切で豊富な図書が揃い、授業が充実し、児童生徒の学習意欲、調べ学習のスキル等が向上したとの報告がありました。

また、6月と2月に実施した学校図書館活用についての教職員意識調査の結果からも、学校司書と授業者が連携を十分に図って授業を実践されていたことがわかります。

各学校では、学校図書館年間利用計画を立てる際、いつ、どの単元で学校司書に関わってもらうのかということを考えることが、学校図書館活用の充実につながっていくと思います。

なお、協力校の実践、研究の成果等の詳細は、後日配付します研究紀要「生きる力 夢や希望を育む学校図書館7」に記載してありますので、ご覧ください。

実態調査 1回目 教職員						実態調査2回目 教職員						増減
塩焼	四中	七中	合計	%		塩焼	四中	七中	合計	%		
2 学校図書館を活用する時は、学校司書と打ち合わせをしている												
あてはまる	6	10	16	32	36.8%	5	18	25	48	52.7%		16.0%
ややあてはまる	7	7	12	26	29.9%	7	3	12	22	24.2%		-5.7%
あまりあてはまらない	7	7	3	17	19.5%	9	2	0	11	12.1%		-7.5%
あてはまらない	0	2	5	7	8.0%	4	0	4	8	8.8%		0.7%
無回答	0	1	4	5	5.7%	1	1	0	2	2.2%		-3.5%
3 学校図書館を活用した授業を行う時は、学校司書を活用している												
あてはまる	8	8	12	28	32.2%	3	15	23	41	44.6%		12.4%
ややあてはまる	6	7	18	31	35.6%	10	3	13	26	28.3%		-7.4%
あまりあてはまらない	5	6	3	14	16.1%	9	3	1	13	14.1%		-2.0%
あてはまらない	1	4	5	10	11.5%	3	3	4	10	10.9%		-0.6%
無回答	0	2	2	4	4.6%	1	0	1	2	2.2%		-2.4%
5 児童生徒が図書資料から得た情報をもとに、自分の考えをまとめる授業を行っている (発表・新聞・ポスター・小論文等を含む)												
あてはまる	11	11	5	27	31.0%	8	14	16	38	41.3%		10.3%
ややあてはまる	7	5	21	33	37.9%	12	4	12	28	30.4%		-7.5%
あまりあてはまらない	1	7	6	14	16.1%	3	2	8	13	14.1%		-2.0%
あてはまらない	1	3	7	11	12.6%	3	3	5	11	12.0%		-0.7%
無回答	0	1	1	2	2.3%	0	1	1	2	2.2%		-0.1%

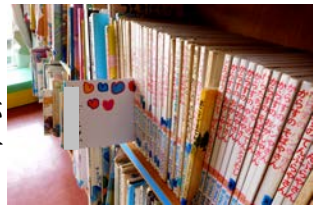
大洲幼稚園 出張おはなし会 3月1日



大洲幼稚園で3月の誕生日会が開かれました。司会進行を年長の園児が行いました。インタビューで誕生日の友達が紹介されると園児の「〇〇ちゃん」「〇〇くん」と名前を呼ぶ声が響き渡り、温かい雰囲気になりました。

3月の誕生会のお楽しみは、中央図書館の方々の「おはなし会」でした。大型絵本「にんじんとごぼうとだいこん」と大型紙芝居「おおきく おおきく おおきくなあれ」を読み聞かせしてくださいました。また、クイズや面白い納豆の手遊びがあり、楽しい時間があっという間に過ぎたようです。

大洲幼稚園では、年長になると毎週金曜日に本の貸出をしています。園児が本を借りると、本があった場所に名前入りの札を差し込み、返却する場所が一目でわかるように工夫をされていました。



南行徳中学校 学校図書館を活用した授業 3月7日



教員1年目の戸板絵理子教諭が、学校図書館を活用した国語科の授業に挑戦しました。「言葉がつながる世界遺産」を読み、情報カードに大事な言葉をおさえながら要約したり要旨を捉えたりして書き、最後に、新聞形式にまとめる学習をしました。生徒が情報カードの使い方に慣れることも学習のねらいの一つで、初任者指導の川口知子教諭と学校司書の北井恵子さんがT2、T3として授業をサポートし、生徒の疑問やつまづきにきめ細かに支援していました。

学校司書の北井さんは、「話し合いながら授業を計画することで、新しいアイデアが生まれる」とおっしゃっていました。ベテランの先生方と一緒に教材研究し、一緒に授業を実践することは、今後、若手の先生にとって大きな財産となることでしょう。

南行徳小学校 講演会「矢崎節夫さん」 3月8日



南行徳小学校では、矢崎節夫さんをお招きして講演会を行いました。矢崎さんは、国語の教科書に載っている「みずぶさがしの旅」（教育出版5年下）の筆者です。学習した5年生は、矢崎さんが発する言葉に、うなずきながら真剣に耳を傾けていました。「わたしと小鳥とすずと」について矢崎さんは、小鳥、鈴、私、それぞれの素晴らしさに気づいたことで、気づかせてくれた相手を見る眼差しが変わり、みんなあるがままで素晴らしいことを、金子みすゞの詩を通して教えてくださいました。

最後に、5年生から矢崎さんへ、群読と素敵な歌のプレゼントで感謝の気持ちを伝え、こだまのように心に響く講演会となりました。



『学校図書館支援センター通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。
市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）
〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4
TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352
<http://www.ichikawa-school.ed.jp/index.html>

